「周産期メンタルヘルス基礎講座 | 研修会のお知らせ

周産期医療を提供する医療従事者向けに「周産期メンタルヘルス基礎講座」を開催します。産後うつ病を中心にメンタルヘルス全般に渡り、ケアに必要な知識・技術を、基礎から系統的に習得することを目的とします。またこの研修に引き続き、平成26年には「産後うつ病予防プログラムの実際」の研修を甲府にて行います。本研修の講師となる精神科医師、北村俊則先生は、周産期メンタルヘルス研究会の顧問であり、周産期のメンタルヘルスについて数々の著書をお出しになっています。県内でメンタルヘルスについて勉強できる良い機会です。長期に渡りますが、周産期ケアのスキルアップを図りましょう。

研修内容:講義、演習

	日時 すべて日曜日 毎回 9:00-17:00	内容
第1回	H25年9月 8日	概要:気分障害の診断と治療;産後うつ病発症メカニズム
第2回	10月20日	不安障害の診断と治療;愛着障害;児童虐待;精神保健福祉法
第3回	11月17日	SCID モジュールAとモジュールFの解説;【SCID ビデオ供覧】; SCID 実習
第4回	12月1日	SCID 実習と質疑
第5回	H26年1月19日	心理療法の基礎
第6回	2月 2日	【心理療法ビデオ供覧】;心理療法演習
第7回	3月2日	心理療法演習
第8回	4月13日	心理療法演習

*SCID:精神科診断面接マニュアル(Structured Clinical Interview for DSM-IV-TR Axis I Disorders)

【使用教材】 第3・4回 精神科診断面接マニュアル SCID (日本評論社) 8,925 円 およびだれにでもできる精神科構造面接: SCID 入門(北村メンタルヘルス研究所)2,100 円 第5回〜第8回 周産期メンタルヘルススタッフのための心理介入教本(北村メンタルヘルス研究所) 2,415 円

研修費用:

第 1~8 回(通しの参加) 21,000 円(全 8 日間 上記使用教材代含む) 単発の受講の場合

- ・第 1・2 回のみ 2日間で 5,000 円 (資料代含む)
- ・第 3~8 回 1回ずつの受講 (第 $1\cdot 2$ 回を受講した上での受講となります) それぞれ 1,000 円/回ただし上記の教材費は、自己負担となります。

「産後うつ病予防プログラム」研修 (http://www.institute-of-mental-health.jp/training/t2013sp.pdf,) を受講する場合には、全研修をお受けください。またこの研修受講後に「産後うつ病予防プログラム」のセラピストとなる方については、上記の教材費用を後ほど返金いたします。

研修会の対象者: 周産期医療に関わる医療従事者、主に看護職

講師:北村俊則(精神科医、元熊本大学大学院教授、北村メンタルヘルス研究所所長、ワシントン大学《セント

・ルイス》客員教授)全コース

場所:国立病院機構 甲府病院 4 F 会議室 甲府市天神町 11-35

Tel: 055-253-6131(代) Fax: 055-251-5597

申し込み・問い合わせ: 八巻和子(副看護師長・母性看護専門看護師) E-mail: kazuko_yamaki@ybb.ne.jp

E-mail もしくは Fax でお申し込み下さい。振込先をお知らせいたします。費用の振り込みを確認した段階で、申し込みとします。不明な点はお問い合わせください。申し込み期限:平成25年7月20日 第3~8回については、応募者多数の場合、全コース受講される方を優先、また先着順とします。